

コロナ国内死者 2000人超

70代以上が大半

新型コロナウイルスによる日本の死者が22日、都道府県や国が発表する集計（クルーズ船を含む）で2千人を超えた。国内で初めて死者が確認されたのは2月13日、1千人に達したのは7月20日で、感染者数の拡大に伴い死者の増加ペースが速まっていることになる。11月に入り、1日の死者数の発表が計10人以上となる日が目立っていた。

大阪感染490人最多更新

22日に発表された死者数
は、北海道で3人、東京都、
埼玉県、神奈川県、愛知県
で各1人。クルーズ船タイ
ヤモンド・プリンセスを合
め、同日午後9時時点で合
計2001人となった。
都道府県別では、東京都
479人、大阪府277
人、神奈川県185人、北
海道149人、埼玉県13
2人の順に多く、愛知県と

福岡県も1000人を超えて
いる。これまでに42都道府
県で死者が確認された。

年代別では、70代以上の
高齢者が大半を占める。厚
生労働省が今月18日時点で
まとめた死者1857人を
見ると、80代以上が59%、
70代が26%で計85%に上っ
た。一方、陽性者のうち死
亡した人の割合（致死率）
は、1千人を超えた時点よ
りも抑えられている。

22日に新たに確認された

感染者数は、午後9時時点
で計2168人。2千人を
超えたのは5日連続で、日
曜日としてはこれまでで最
も多かった。都道府県別で
は、大阪府が490人、東
京都は391人、北海道は
245人だった。

朝日新聞の集計では、人
口10万人あたりの全国の新
規感染者数は21日までの1
週間で10・79人と、前週
の7・59人から増加してい
る。全国の教値を上回って
いるのは7都道府県。北海
道（31・10人）、大阪府
（22・75人）、東京都（20
・26人）、沖縄県（18・79
人）の順に多かった。

大阪府が新たに確認した
490人は1日あたりの感
染者が初めて400人を超
えた21日の415人を上回
り、4日連続で過去最多を
更新。府内の感染者は延べ
1万7715人となった。

新たな死者は確認されな
かった。これまで感染経路が
不明だった人も含め、大阪
市内の高齢者施設で入所者
と職員計10人の感染が新
たに判明。陰性確認を除い
て2596件の検査をし、
陽性率は18・9%だった。